

宮崎県気候変動適応センター通信 第20号

ハザードマップを活用して災害に備えましょう

梅雨や夏の時期の大雨の頻度が増えたと感じることはありませんか？

福岡管区気象台の観測によると、宮崎県の1時間降水量 50 mm以上(滝のように降る雨)の年間発生回数は、1976年から1985年の平均回数(約0.45回)と比べて、2010年から2019年の平均回数(約0.70回)は約1.5倍に増加しています。

全国各地においても局地的な大雨が頻発しており、今後、大雨や短時間豪雨の頻度の増加による河川氾濫、土砂災害等が懸念されます。

大雨による災害から命を守るためには、食料や飲料水の備蓄、非常持ち出し品の準備を行うとともに、災害時の危険箇所を確認し、避難場所や避難経路をハザードマップで確認することが大切です。

国土交通省の「ハザードマップポータルサイト」においては、「重ねるハザードマップ」、「わがまちハザードマップ」を公開しています。日頃からハザードマップを確認し、災害に備えましょう。

重ねるハザードマップ

場所を入力し、洪水(想定最大規模)、土砂災害などの表示したい情報を選択すると、洪水浸水想定区域や土砂災害危険箇所などが地図に重ねて表示されます。

重ねるハザードマップ
～災害リスク情報などを地図に重ねて表示～

洪水・土砂災害・高潮・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示できます。

場所を入力
宮崎県宮崎市 ← 宮崎県宮崎市と入力

表示する情報を選ぶ
洪水(想定最大規模) 土砂災害 高潮(想定最大規模)
津波(想定最大規模) 道路防災情報

洪水と土砂災害を選択

洪水浸水想定区域や急傾斜地崩壊危険箇所などが表示されます

わがまちハザードマップ

全国の市町村が作成した様々な種類のハザードマップを閲覧できます。

わがまちハザードマップ
～地域のハザードマップを入手する～

各市町村が作成したハザードマップへリンクします。地域ごとの様々な種類のハザードマップを閲覧できます。

まちを選ぶ
宮崎県 ← 宮崎県宮崎市を選択

公開されているハザードマップが表示され、市のホームページに移動し、ハザードマップが閲覧できます。

〈出典〉ハザードマップポータルサイト(<https://disaportal.gsi.go.jp/index.html>)

宮崎県気候変動適応センター

事務局：宮崎県環境森林部環境森林課 電話：0985-26-7084 E-mail:kankyoshinrin@pref.miyazaki.lg.jp